



No.23

全カ一心

令和3年12月 9日

「夢を抱き、絆を大切にできる子どもを育もう～「よろこばせごっこ」で

都農町立都農小学校 TEL 0983-25-0049 FAX 0983-25-0273 文責；校長 三橋正洋

人権についてみんなで考えました

12/2、この日は今年一番の冷え込みでした。その中、体育館で人権集会を実施しました。この集会へ向けて、限られた時間の中でそれぞれの学年で考えた人権の標語を、クラスの代表が発表しました。どれもとても素晴らしいもので、気温は低かったものの、これらの言葉で心が何となく温くなりました。これらの標語は、計画委員会の人たちが登り旗にして、児童玄関へ向かう通路に立てました。毎朝、これらの標語を見ながら、一日のすがすがしいスタートを切ることができています。全国的にも12/4～10は「人権週間」です。これを機会に、一人ひとりを大切にする意識を高めていきたいと思います。

では、ここでクラスで出された人権標語を紹介します。

【1年1組】ちくちくことばはいわないよ。

ふわふわことばをいおうよ。

【2年1組】なかよくする人を見ただけできめない！

人の気持ちを考えよう！

【2年2組】ふわふわことばで 楽しくなかよく すごす1日

【3年1組】やさしさで えがお広がる みんなの教室

【4年1組】えがおいっぱい きずな深まる 平和のもと

【5年1組】助け合い それこそが友だち ありがとう

【5年2組】助け合い 心の光 ともし合い

【6年1組】真心で 自分も相手も 大切に



「誰か」のこと じゃない。



人権週間

12月4日～10日

法務省HPより

《うれしいお知らせⅡ》

(〽)/最近、定期的に朝の登校を見守ってくださっている保護者の方々の見守りコメントに、あいさつをほめてくださる文が多くなりました。11月の集会で話した「多い」から「みんな」へを「みんな」で頑張っていることが大きいのでしょう。これからも、「みんな」で周りへ元気を届けるあいさつを続けていきましょう！

「全カ一心」カラー版は、都農小ホームページでご覧ください。

地域のおこがれの方々に支えられて…

今年度の本校の重点目標の1つに「あこがれの大人との出会いを通したキャリア教育」があります。感染状況が落ち着くにつれ、外部の方々と接する機会が増え、“ナナメの関係（親でも学校の先生でもない第三者と子どもたちとの新たな関係）”ができるようになりました。今回は、今月実施した「地域のおこがれの人たち」との交流について紹介いたします。

12/3⇒⇒【SDGsの必要性を実感しました／4年生】

今年度の4年生は、総合的な学習の時間に都農町の環境や将来の町づくりについて、さまざまな方に来ていただき、学んでいます。この日は、グローバルクリーン代表取締役社長の税田さんに、SDGsのお話をいただきました。本校の保護者でもある方なので、子どもたちも知っていて、スムーズに授業が進みました。SDGsについて、具体的、実践的、そして感動的にお話しいただき、中身の濃いあっという間の2時間でした。子どもたちはメモを取りながら熱心に聞き、たくさん発表もできました。これからこの学びを生かして、SDGsについて深めていきたいと思います。



12/2～3⇒⇒【スポーツの楽しさを体感しました／3～6年生】

2日間にわたり、ヴェロスクロノス都農のサッカー選手と、3～6年生が持久走練習とミニゲームを通して交流しました。子どもたちは地元の有名人に出会えたことと、運動スキルの高さに感動しながら、スポーツの楽しさを体感したようです。授業の最後には人権に関するクリアファイルをいただき、人権集会を終えたばかりの子どもたちにはとてもタイムリーでした。学年によってはサイン会も…笑顔いっぱい、元気いっぱいの姿を目にして、こちらも嬉しかったです！ありがとうございました。



12/8⇒⇒【昔の遊びで交流しました／2年生】

この日、更生保護司の方々と2年生が「昔の遊び」で交流しました。都農町立の小学校は先月、九州地方更生保護委員会委員長の民間協力者表彰を受けました。これは長年にわたり、七夕交流事業を中心に保護司の方々と交流を通して、温かい社会づくりを続けてきたことによるものです。そこで、その披露の場をつくりたいということもあって、今回の交流となりました。急なお願いにもかかわらず、11名の方に協力いただき、メンコ・おはじき・ゴムとび・けんだま・おてだま・紙風船・あやとり・ダルマ落としといった遊びを、教えていただきました。2年生はこの方々と七夕飾りで一度交流していたこともあり、初めから笑顔満開。あっという間の45分で、口々に「まだやりたい」…。心がホッとするひとときでした。

